

今・ここ・私を同期して、 本来の自分を呼び覚まそう

あなたは、**今**を生きていますか？

他の誰のものでもない、自分の人生を
自分でクリエイトしている実感がありますか？

こんにちは、森嶋裕嗣です。

" Sync プログラム “
本プログラム（有料コース）の
詳細が決まったのでご案内します。



このレターを通して、

このプログラムを通してあなたが得られるモノ

をしっかりと確認してもらえれば、と思います。

体験入学特別メールレクチャーと
沢山の対談動画を通して、

【私を生きる】ということについて
お伝えしてきたわけですが・・・

改めて、あなたに問いたい

あなたは、ここ最近、

感謝や、温かい気持ちを感じながら
目覚めたことがありますか？

幸せな気持ちで心が溢れて、
自然と顔がほころんでしまうような
そんな気分で迎える朝です。

不満を抱え、不完全燃焼のまま眠り、
疲れや溜め息と一緒に目覚めていませんか？

長引く不況や、相次ぐ震災、
目立った主張をすればすぐに
不謹慎と言われる堅苦しい世間の目、

先が見えない不安定な時代に生きる

僕たちは、ややもすると
『本来の自分』を見失いがちです。

自分が唯一存在するはずの
『今』ではなく、

感情が動いた「過去」の思い出や、
不確定な「将来」への不安に

意識が集中していたり、

今いる場所・環境（＝『ここ』）とは違う、

どこか遠くの土地や世界に
気持ちが向いてしまって、

地に足が着いていない状態になってしまったり、

『私』ではない、
素晴らしい「誰か」になろうとしたり、

求められる「役割」を全うする
という事を言い訳に、

『私』が何を求めているのか？

『私』が何を感じているのか？

を無視してしまう・・・

このように、

『今』『ここ』『私』から
ズレてしまった時に、

僕たちは『本来の自分』を見失い、

他人の意図によって動かされる
漂う存在になってしまいます。

**【今・ここ・私】を『同期』して
本来の自分呼び覚ます**

その技術と感性をお伝えするために、

日本催眠コーチング協会代表理事の
藤原理恵さんと二人で

" **Sync プログラム** " という企画を立ち上げました。

※『Sync（シンク）』とは、
synchro（シンクロ）、synchronicity（シンクロニシティ）
という言葉にも含まれる『同期』を意味する単語です。

僕（森嶋）は、【自分本位】という、

『人を尊重しながらも
自分らしさを表現出来る
豊かで充実した生き方』

を提唱しており、

藤原理恵さんは、

『魂の上に被った鎧を脱いで
魂本来の輝きを放つ生き方をし、
潜在意識とダイレクトに繋がって、
絶対的自己信頼に生きる』

という【ソウル・ヌーディスト】
のあり方を提唱していて、

『人の人生を変えるプロ』である、
という共通点があります。

" Sync プログラム “を通して、
あなたにお伝えしていく『価値』は、

ただ「お金を儲ける」とか、
ただ「癒やされて安心する」とか
ただ「トラウマが消える」とか
ただ「幸せを感じられる」とか、

そんなもんじゃないし、
その程度じゃありません。

体験入学特別メールレクチャーや
沢山の対談動画を観ていただく中で、
このことは感じてくれていると思います。

【ソウルヌーディスト 理恵より】

こんにちは☆彡

ソウルヌーディスト
藤原理恵です。

改めて、簡単に
自己紹介させていただきますね。



京都生まれの京都市育ち。
現在47歳のシングルマザーです。

いま「催眠コーチング」という
独自のコーチングメソッドを拡げる活動を通して

『ソウルヌーディスト的生き方
= 魂の上にかぶった鎧を脱いで魂を裸にする生き方』

を提唱しています。

もう1つの顔として『顔長クラブ』という
ネーミングはおふざけ感満載ですが、

「和のソフトパワーを海外に越境させよう」

という理念を掲げるコミュニティの中心メンバーとして

月一の割合で海外渡航し、民間外交をしながら
世界中のVIPと強力なラポールを築いている
「外交担当大臣」的役割を担っています。

今回、この”Sync プログラム”をコラボする
モリッシーこと森嶋君(以降モリッシーw)とは、

この『顔長クラブ』の中心メンバーとして
共に活動をしているんですが、

私にはないモリッシーの能力やセンスに
惚れ惚れ且つ尊敬の念を抱いています。

そんなモリッシーとコラボできるなんてとても光栄に思います。

灰色だった私の人生

今、わたしは仕事も何もかも
「want to」前提で「joy以外やらない」
という人生を送っています。

そういう人生を送るきっかけになったのは、
いまから18年前に病気になったことでした。

「認めてほしい!」という無意識の
「前提」に気づくことなく、

ささやかな「want to」すらも無視して、
わたしは自分の命を削るように仕事に没頭していました。

もちろん、
命を削るように仕事に没頭していた、
というのも当時気づく由ありません。

すべて「いまから思えば」です。

社会人10年目の29歳の時、

わたしの潜在意識は「強制終了」を起こしました。

パニック障害と拒食症を同時に発症し、
家から一歩も出られない状態になってしまったんです。

みるみる内に体重が
30キロをきるかきらないかになり、
死にかけの廃人と化しました。

唯一わたしがわたしとして認めることができた
「仕事」ができなくなったことで、
一気に絶望の淵に落ちました。

「仕事もできないようなわたしなんて生きている価値がない」

「仕事ができないわたしのことなんて誰も必要としない」

そう思いました。

そして
病気発症から12年経ったある日、

運命が動きました。

わたしが後々
ヒプノセラピストを目指す
きっかけとなる師との出会いです。

『りえちゃん、
この世はすべて「思い込み」でできてるんよ。

病気もそう。

「思い込み」で病気を作るくらいだから、
りえちゃんは「思いの力」が強いんよ。

りえちゃんの「思いの力」はすごいんよ。
パニック障害なんかヒプノ3回くらいか
下手したら1回で治るわ(笑)』

師の力の抜けた緩々のそれでいて
『確信的』波動に満ちた言葉を聞いた時、

脳天を「パッカーン」って
割られたような感覚が走りました。

「思い込み」という名の
分厚い「自我」の壁がぶっ壊れたような

そんな感じでした。

師の言葉が強力な暗示になって、
わたしはヒプノセラピー(催眠療法)を受ける前に

13年も戦ってきた病気を一瞬で手放したんです。



なぜ『いま・ここ・わたし』なの
か？

ヒプノセラピストになるべく学び始めるにつれ、

潜在意識のメカニズムが体感レベルで腑に落ち始めました。

自分は

なぜ?命を削るほど頑張ったのか。

なぜ?そこまで「認められたい」と思ったのか。

なぜ?病気になったのか。

病気を通して潜在意識が
わたしに伝えたかったメッセージ。

わたしはこのわたしのままでいいってこと

そして、「いま」「ここ」に肉体はあるはずなのに、
意識は常に「過去」やまだ来ぬ「未来」を彷徨って、
「からだ・心・魂」がバラバラだったことに気づいたんです。

『いま・ここ・わたしを生きる!』

『覚醒』した瞬間です。

『いま・ここ・わたし』が『同期=Sync』した瞬間に、

ただ「息をしているだけ」で
「生きている」とは言えない灰色の人生が

「生きてる!」って実感できた瞬間です。

『生きる=Live』は
『いま・ここ・わたし』が『同期=Sync』すること。

『いま・ここ・わたし』が『同期=Sync』することが
人としての最幸なんだということ。

そのことが「からだ・心・魂」全部でわかった瞬間でした。

『いま・ここ・わたし』が
『同期 = Sync』するとどうなる？

前述したように『いま・ここ・わたし』が
同期していない頃のわたしは

「からだ・心・魂」がバラバラで

「いま」「ここ」に肉体はあるのに、
意識は「過去」に囚われたり、

まだ来ぬ「未来」への不安だったり時空を彷徨って

「いま」を生きているとは言えませんでした。

そのことに気づき

『いま・ここ・わたし』が同期した瞬間、

それまで置き去りにしてきた

自分の感覚や感情をジャッジせずに受容でき、

自分に対して

あらゆることが「許可」できるようになり、

自分にとって心地よいものを選択できるようになり、

「want to」で自分を満たすようになって、

自分が満たされると

他人の在り方を認められるようになり、

自分を満たすことを続けていると

魂の歓びとなる自分の「役割」に生きることができ、

直観に従って行動ができるようになり、

行動量や移動が増えるに従って

出会う人や人間関係が変わり、

自分の関わりたい人だけと関わるようになり、

『いま・ここ・わたし』が『同期 = Sync』すると、
人生がどんどん面白いように変化し始めたんです。

そして

「joy以外やらない」という
今のわたしになっていきました。

いまの私だから伝えられることがある。

わたしの在り方を通してあなたに伝えたいことがある。

あなたの『いま・ここ・わたし』が
『同期=Sync』するその瞬間に立ち会いたい。

あなたが『生きる = Live』その瞬間に立ち会いたい。

あなたが『いま・ここ・わたし』が
『同期 = Sync』する最幸の人生を生きることが、

あなたの周りの大切な人への
「メッセージ」になることを知ってほしい。

あなたと本プログラムで会えるのを楽しみにしています。

----- (理恵さんのメッセージはここまで) -----

理恵さんが摂食障害とパニック障害だったなんて、
いつも晴れやかな姿からは、とても想像出来なくて、

この話を初めて聞いた時、
僕はかなり衝撃を受けてしまいました。

壮絶な体験を通しての
『気づき』があつての今の理恵さんなんですね。

心の声に正直に生きていますか？

【今・ここ・私】を同期するということは、

端的に言うと、

『心の声に正直に生きる』という言葉で
表現出来ると僕は思っています。

『心の声』は、
自分の潜在意識と言ってもいいし、
本音と言っても良い、

本当の意味での『むき出しの願望』です。

この『心の声』が素直に
「やりたい」と言う言葉に耳を傾け、
その言葉に従う事が

僕たちの人生を、
幸せで豊かなところに
連れて行ってくれると思うのです。

そして、
『心の声に正直に生きる』とは

言い方を変えると、

「**have to**（ねばならない）」ではなく、
「**want to**（やりたい）」を選ぶ

ということです。

ですが僕たちは、

「**want to**（やりたい）」ではなく、
「**have to**（ねばならない）」に

まみれて生きてきました。

その大きな理由は、
学校や社会で受ける『刷り込み』です。

思い返してみてください。

学生生活や社会人生活の中で、

「何がしたい？」と聞かれる回数と
「何をすべきだと思う？」と聞かれる回数は、

どちらが多いでしょうか？

幼稚園、小学校低学年では、まだ奔放に
「want to（やりたいこと）」
を主張し行動していても許されます。

しかし、
中・高・大学へと進み、働き始めると、
「求められることをきっちりこなせ！」と言われ、
その枠からはみ出すと咎められます。

小学生の中頃から成人するまでだけでも、
「求められることに応える」という
反復練習を10年以上するわけですから

そりゃー嫌でも
「have to（ねばならない）」
を考えて行動するのが上手くなりますよね。

「have to（やるべきこと）」をやる訓練は
ひたすら続くその一方で、

「want to（やりたい）」を考え、
自分の願いを実行に移し、試行錯誤する
という機会がほとんど与えられません。

そして、極めつけは、

身の回りに居る大人が

「want to（やりたい）」ではなく、

「have to（ねばならない）」に

囚われて生きている人ばかりだということです。

こんな環境の中で、

「自分はやりたいこととして

（want toに従って）生きる！」

と思える方が珍しいでしょう。

人は簡単なもので、

自分の周りが、

夢を叶えている人ばかりだったら

自分の夢をも叶えられると思うし、

周りが夢破れた人ばかりだったら、

自分も夢破れてしまうのがフツーだ、

と思ってしまうものなんです。

美術が好きで「美術系の学校に進学したい！」

という想いを持った子供が居たとしても、

「普通の大学に行って学歴を付けておいたほうが良い」

「美術で食っていけるのか？」

「就職して安定した職業に就いてくれ」

などといった、家族からの反対を受けることが多々あります。

この時に、

自分の「やりたいこと」を諦めて

「やるべきこと」を選択すると、

自分に「やりたいこと」を
許可できなくなっていくます。

自分に対して、

「やりたいことやっていいよ」

と許可できている大人が少ないのは、

「やりたいこと」を諦めてきた
数々の経験があるからなんです。

・・・さて、

ここまで色々と、

「have to（ねばならない）」が

心の底に根強く思考に染み込んでいる

理由を語ってきました。

何のためにこんな話をしたかというと、

もしあなたが今現時点で、

「have to（ねばならない）」に縛られて、
「want to（やりたい）」を考えられない

という状況であっても、

つまり、

【今・ここ・私】が同期していない状況であっても、

自分を責めたり、悲観したり、
蔑んだりする必要は全くありませんよ、

という事が言いたかったんです。

社会構造的に、

「求められることに応える」という
訓練を強いられて僕らは成長してきたので、

「have to（ねばならない）」中心の
思考習慣を持っていたとしても普通のことなんです。

そして、

大事なものは『これから』です。

僕たちはもう自立した大人であり、
今、この瞬間から自分が望む未来に向けて

今までとは違った、
新しい選択をすることが出来ます。

今まで
「have to（ねばならない）」中心の
生き方をしてきたからといって、

これからの人生も
その延長線上で生きる必要はありません。

この" Sync プログラム " への参加をきっかけに、

あなたの人生を「want to（やりたい）」を中心とした、
仕事、人間関係、生活にしていきましょう。

僕の人生を変えた『きっかけ』

僕も例に漏れず、

幼少の頃から、家族や学校の中で、

「have to（ねばならない）」中心の思考を
刷り込まれてきました。

「状況を考えなさい」

「相手の気持ちを考えなさい」

「人様に迷惑をかけてはいけません」

そうやって教え込まれる中で、

「何がしたいか」を深く考える間もなく、

「何をすべきか？」を瞬時に
考えるようになっていきました

小さな頃は奔放に、

毎日がキラキラとしていたのに、

中学生になる頃には、

暗くて、自分の意見を言わない

引っ込み思案な少年が出来上がっていました。

しかし、僕は幸運にも、

『心の声に従って生きる』

という生き方に立ち戻る機会を
得ることが出来ました。

その、僕の人生を変えてくれた
きっかけについて少しお話させて下さい。

僕は、中学3年生になるまでは、
流されるように漂って生きていました。

自分発で「どーしてもやりたい！」
と思ってやったことが一つもなかったんです。

友達がやっているから、なんとなく
サッカークラブに入って、一年も経たずに辞めて、

親に勧められるままに塾に通って数ヶ月で辞め、

また、親に進められるままにスイミングを習い、
まあまあ楽しかったけれど、無目的に通い続け、

中学での部活も「なんとなく」テニス部に入って
「なんとなく」日々を過ごしていました。

本当に、「なんとなく」に支配された14年間でした。

でも、そんな僕に、

中学三年生の初夏、**転機**がやってきます。

クラスの友達に、

「近所の塾で無料で受けられる
模試があるから一緒に受けに行こう。」

と誘われたんです。

僕はいつもの様に「なんとなく」

誘われるがまま、
無料だからと模試を受けに行きました。

一通りの試験が終わり、

採点されたテストを片手に、
塾講師との面談が始まりました。

苦手科目の分析と、どう克服したらいいかの
アドバイスをする為の面談だったと思います。

そこで、塾講師から、

「高校受験はドコ受けようと思ってるの？」

「あと半年くらいだけど、今からでも
集中して頑張れば、私立狙えるかもしれないよ」

と言われて・・・

なんか、ひらめいちゃったんです（笑）

一言で言うと、

ピン！と来た。

それまで僕は、

地元滋賀県の、自分の家から通える
学区内の公立高校しか考えてませんでした。

でも、塾講師に薦められた同志社高校は、
京都にある私立で、たしか寮もあったはず。

田舎の滋賀県からすると、京都は大都会！（わくわく！）
今までの僕を知ってる人が居ない環境に行く？（ドキドキ！）
もしかしたら、一人暮らしか、寮生活かも知れない（ウキウキ！）

よく分からないし、
イメージでしか知らないけど・・・

その、私立ってところに行ってみたい！

もう舞い上がってしまって、
進路のことなんかろくに考えてなかったし、
受験勉強なんてしたこともなかった僕が、
いきなり同志社高校に行こう！と決めたんです。

その時の僕の成績はクラスの中でも「中の下」。

同志社高校の偏差値的にも、
かなり無謀な挑戦だったように思います。

今思えば、模試の後のアドバイス面談も
塾講師が「頑張ったら私立行けるかもしれないよ」と言ったのも、
入塾させるためのセールストークだったんでしょう。

でも、もう関係ない。

僕の中でスイッチが入っちゃったんです（笑）

それから、自分から親に頼み込んで、
高い月謝の塾に入らせてもらって、

半年間猛烈に勉強しました。

人生で初めて徹夜をしました。

3日連続で、一日18時間勉強しました。

何度も夜中に発狂して叫びました。

試験の夢を見て、寝言で方程式を解いていました。

もうこれ以上頑張れない。

自分の心と身体と持てる気力の全て
100%出しきっている、と思えるほど、頑張りました。

僕の人生で初めて、心が震えるほどの
「want to（やりたいこと）」に従った半年間は、

得も言われぬ達成感と、充実感と、
自信を僕にもたらししてくれました。

こんなに頑張れたのは、

自分の心の声に素直に従って、
思いっきりやりたいことに集中したから

ということに加えて、

塾で働く人たちが、
本気で楽しそうに仕事していたこと、

そして、
一緒に本気で頑張る仲間が居たからです。

やりたいことを「本気」でやってる人と一緒にいると、
自分もやりたいことに「本気」になれる。

「なんとなく」生きている人と一緒にいると、
「なんとなく」に流されてしまうんだ。

今振り返るとそう思います。

さて、肝心の受験の結果発表です。

発狂するほど身を粉にして勉強し続けた結果、

...

落ちました（笑）

正直なところ、かなり落ち込んだし
かなり泣きましたが、

その後、地元の公立高校に進み、

大学受験で同志社大学を受け、
リベンジ合格することが出来ました。

僕の高校受験は失敗しました。

半年間、必至で戦った結果は報われませんでした。

でも、ここでは結果が重要なのではなく、

僕が、心の声に素直に従って、
ひたむきに行動した、ということが重要だったんです。

受験は失敗したし、そもそも
客観的に観て無謀な挑戦だったかもしれません。

でも、

自分の選択に全力を注いだ半年間は、
僕の人生を変えてくれました。

自分が「やりたい！」という気持ちに従うこと
心の声に素直に、まっすぐに突き進むこと

まっすぐに、まっすぐに、
自分のやりたい！に突き進んでぶつかった半年間は

僕の人生の勲章です。

あの半年が、成人するまでの
僕という人格の基礎を作ってくれた気がします。

『心の声に正直に生きる』

それが、他の誰のものでもない

自分の人生を生きるということに繋がるんだと

教えてくれた経験でした。

僕は幸運なことに、10代の頃に
そんなキラキラした経験をすることができました。



それなのに・・・

僕にも、自分の心の声がまったく
聞こえなくなってしまった時期がありました。

実は、最近のことです。

恥ずかしい告白をします。

僕は、2013年の秋ごろ
廃人のような生活を送っていました。

昼にのっそり目を覚まして
夜までYouTubeや映画を観て、
時間を潰すように毎晩酒を飲む。

深夜までネットサーフィンして
誰にも会うことなく一日を終える。

顔は緩んで目も虚ろ。

ヒゲも伸ばし放題で
洗濯物も洗い物も溜まりっぱなし。

人に会う気も、何かを
主体的にやる気も起こらない。

うつ状態で毎日を過ごし、
完全に自分を見失っていました。

2009年に脱サラして

起業してから丸4年間走ってきて、
疲れちゃったんです。

脱サラした当初の、家族の反対や
借金や体調不良も何とか乗り越え、

クライアントも仲間も順調に増えていき
満足できる目標達成をした矢先、

収入の基盤が崩れて、アルバイト生活に転落。
自分が惨めで仕方なかったです。

「上場企業を辞めて4年頑張ったって、結局フリーターかよ。」

将来に希望の光が見えなくなった時、
プツッと何かが切れてしまいました。

なーんもやる気がしない。

そして、
なーんにも出来る気がしない。

自信もやる気も、
生活のハリさえ無くしてしまって、

無目的に毎日を浪費している時期が
2ヶ月近くありました。
(実際はもっと長かったかも知れませんが。)

燃え尽き症候群ってやつだと思い込んで、
その時は自分では分かりませんでした、

今振り返ってみると、

僕は、怖かったんです。
自分の心の声に耳を傾けるのが。

起業して、大学時代の友人を沢山巻き込んで、
ビジネスをしていきました。

お客さんになってくれた人もいて、
ビジネスパートナーとして一緒に頑張った仲間もいて、

100人以上の人が関わって応援してくれたのに、
結果が出ずに終わってしまった。

やる気も出ず、身動きが取れなくなっている。

あれ？

なんで、俺は今、昼に寝転がって
天井の模様を眺めてるんやっけ？

Facebookを観ていると、
疎遠になった友人たちの近況が流れてきます。

どんどん成長したり、出世したり、
結婚したり、子供ができたり、
海外に行ったり、MVPになったり
テレビに出たり、本を出したり、

どんどん周りは変わっていきます。
みんな立派になっていきます。

友達は前に進んでいる。
自分は停滞して、ドツボにはまっている。

なんだか、周りばかりが活躍して
「ちゃんと」しているのに、

自分だけが取り残されたような感覚でいました。

思えば、起業して2年目くらいから、
ビジネスの先ゆきに無理を感じていたのに、

最初に始めたビジネスモデルに固執して、

自分を騙して人を鼓舞して、
自分が燃えていない偽りの夢を仲間に語って、

無理やり仕事を続けていました。

そうやって、自分を裏切ることを
繰り返し・繰り返し・繰り返し続けてきたことで、

心が擦り切れちゃっていたんです。

その後、

4年間頑張ってきたビジネスモデルを捨てて、

新しく、ネットでの情報発信を
ビジネスとして始めようと思った時にも、

後ろめたい気持ちがありました。

散々夢を語っておいて、以前の
ビジネスパートナーは放ったらかしでいいの？

やる気にさせた責任が
自分にはあるんじゃないの？

これは今思えば、不要な責任意識なんですが、

僕の観念の中の
「have to（こうでなければならぬ）」が
強く抵抗したんです。

僕はそんな罪悪感と闘いながら、

「正しいこと、やるべきこと」ではなく、

自分の心の声が示す
「やりたいこと」を行動に移すことにしました。

心からワクワクして、輝ける自分が想像できた、

インターネットでの情報発信とコンサルティングを
主戦場としてビジネスを仕切り直したんです。

心の声に従うと決めてからは、
毎日がどんどん楽しくなっていました。

中学三年生の頃、わけも分からず
私立受験をすると決めた時のように、

日々、出来ないことが出来るようになっていく
単純な嬉しさを感じたり、

理想と現実とのギャップに絶望したり、

気分の浮き沈みはありながらも、
「俺は自分の人生を生きている！」

という強い実感とともに、地に足の着いた、
とても充実した毎日を送れるようになりました。

それから約8ヶ月後、

2014年の8月には、
月収が人生で初めて7桁を超え

160万円を稼げるようになりました。

新しいお客さんや仲間に関われて、

その半年後には200万円を超え、
そのさらに半年後には300万円を
超えるようになりました。

心の声に従って、あの時踏み出していなければ、
ワクワクに従って没頭していなければ、

今の僕はいいと思います。

『神の導き』を受信するセンサー

【今・ここ・私】が同期した状態で聞こえる
自分の心の声は『神の導き』だと僕は思っています。

自分の心は、僕たちが望む
理想の人生を叶えるための道を知っていて、

そのシグナルをいつも
胸の内から発してくれています。

僕たちがすべきことは、
このシグナル（心の声）をキャッチして

素直に行動に移すこと。

そうすれば、

僕らは神に導かれるように

幸せで豊かな、自分が望む人生を
生きることが出来るんだと思います。

僕たちは、そのシグナルをキャッチする
センサーを生まれながらにして持っています。

ただ、
そのセンサーの働きを妨害する要素が2つあります。

- 1) 「**have to**」を押し付ける刷り込み
- 2) センサーの感度が低い人と過ごす時間

この2つです。

繰り返しになってしまいますが、

僕らは幼少から、「**have to**」中心の思考を
押し付ける刷り込みを受け続けて育ち、

センサーの感度が落とされてしまいます。

そして、

僕が中学時代経験したように、

やりたいことを本気でやってる人と一緒にいると、
自分もやりたいことに本気になれるが、

なんとなく生きている人と一緒にいると、
なんとなくに流されてしまいます。

つまり、

センサーの感度が低い人と一緒にいると、
自分のセンサーの感度まで低くなってしまいうんです。

" Sync プログラム “ の本コースでは、

数々のレクチャーや、グループコンサル。
そして、ヒプノセラピーを通して、

【今・ここ・私】を同期する技術と感性を身につけます。

そして、

あなたと同じように、

「心の声に正直に生きよう」と決意した仲間たち
(つまりセンサー感度の高い仲間たち) で集まって、

お互いに気づきをシェアしたり、

殻を破って成長していく姿を見せ合ったり、

そうする中で、**自然とセンサーの感度が高まっています。**

3ヶ月間という期間を通じて、仲間とともに、

新しい自分に生まれ変わってしまいましょう(*^^*)

※追記※

現在3ヶ月コースは募集していません。通信講座のみの案内となります。

次に3ヶ月コースを募集する場合は通信講座参加者からご案内するので、

興味があれば通信講座に参加しておいてください！



Sync プログラムの中で行うヒプノセラピーについて、
理恵さんからのメッセージをご紹介します。

-----（理恵さんのメッセージはここから）-----

【ヒプノセラピーについて】

目を瞑って催眠誘導(私の声かけ)で
軽くリラックスしていただきます。

リラックスしてくると脳の周波数がα波以下になり、

普段顕在意識優位の状態から
潜在意識優位の状態になることで、

潜在意識の

「イメージ」「感覚」「直感」「信念」「メッセージ」
などの情報が受信しやすい状態になるのです。

「催眠術」とは違います。

また、あなたが望まない暗示をかけたり、
あなたをコントロールするようなものではありません。

どうぞご安心ください。

潜在意識はあなたにとって
すべての「こたえ」があるところ。

潜在意識はあなたの中の「宇宙=叡智」です。

ヒプノセラピーは、
あなたがこの「叡智」とつながり、
こたえを受け取れることをサポートするものです。

あなたは潜在意識からの「こたえ」を受け取ることで、
自分に内在する「叡智」「自己愛」を信頼し、
自己受容・自己肯定感・自己信頼の深まりを体感されます。

わたしのヒプノセラピーには
「胎児期退行」
「年齢退行」
「前世療法」
「未来リーディングヒプノ」
があります。

3か月グループコンサルでは 3ステップヒプノをやります!

3か月のグループコンサルに参加される方たち
(後述の、[上位コース【Synchronicity】](#)参加者)には、

1 か月に 1 回ヒプノセラピーを特別にさせていただくことにしました。

各国のVIPや政府関係者、経済界のトップの方々に
一回最低 1 5 万円以上でさせていただいてる
わたしのセッションを

コンサル期間中に 3 度（合計 4 5 万円以上分）受けていただきます。

『1つ目のステップ』

あなたが過去に置き去りにしたままの
未消化・未完の感情は

見えないけれど潜在意識に
「エネルギー」として存在しています。

「怒り」「悲しみ」「恨み」様々に存在しているのです。

これらの感情を見つけ、消化・浄化させることで、

深い癒しと同時に、
これらの感情が生み出していた「信念」が書き換わり
「過去」の囚われや執着から解放され、

『いま・ここ・わたし』を生きやすくなります。

『2つ目のステップ』

2つ目のステップはあなたの中の

「**インナーチャイルド = 幼い子供の純粋なあなた**」
と対話するというヒプノセラピーをします。

肉体は大人になっても、わたしたちの中には
「**幼い子供のままの純粋な自分**」がいるのです。

それが大人になって「have to = ねばならない」
という理屈で生きることが優先するようになり、

インナーチャイルドからの指令である
「want to」の声を無視したり抑圧するようになると、
あなたの中のインナーチャイルドが欲求不満を起こすのです。

インナーチャイルドと対話する
ヒプノセラピーをすることによって、
純粋な子供の自分が本当は何を望んでいるのか？
何を感じてるのか？がわかるようになります。

この対話法は自宅に帰ってからも
できるように指導しますので、

ヒプノを受けなくても**セルフヒプノ**で

自分のインナーチャイルドと対話できるようになり

「自分の心の声を汲み取る」ことで、
さらに『いま・ここ・わたし』が同期しやすくなってきます。

『3つ目のステップ』

3つ目のステップは

『いま・ここ・わたし』が『Sync=同期』した
あなたが創造する「未来」を

臨場感たっぷりにイメージングする
「未来リーディングヒプノセラピー」をします。

潜在意識には「未来」を創造するポテンシャルが
すでに「いま・ここ」に存在しているのです。

未だ顕在化されていないそのポテンシャルをどんどんイメージに
膨らましてゆくことができるように私が誘導していきます。

わたしのクライアントが
加速的に夢や目標を達成していくのは、

潜在意識のメカニズムを最大限に活かした
わたし藤原理恵のオリジナルメソッド

「未来リーディングヒプノセラピー」を受けることによって、

明確なイメージに強い臨場感を得ているからです。

この3ステップで、

あなたは『いま・ここ・わたし』がSyncし、
自らの「創造主」となります。

-----（理恵さんのメッセージはここまで）-----

変な言い方ですが、
僕や理恵さんにかかれば、

セミナーやコンサルの場を楽しく過ごしてもらい、
その場で熱くなったり、モチベーションを
上げてもらうことは簡単です。

でも、それだけでは意味がありません。

セミナーやコンサルなどの非日常空間から、
日常の生活（ホーム）に戻った後も、

その後の行動の変化を起こせることがとても大事になります。

その時だけモチベーションが上がるのは、
主宰者の熱をもらっているだけであり、

**日常に戻ってからも自家発電で行動が続くのは、
「自分の中の火種」を見つけ、育む事が出来た人だけです。**

この潜在意識下にあるあなたの火種を絶やさないために、
ヒプノ・セラピーは大変効果的です。

僕も一年ほど前に、理恵さんにお金を払って
ヒプノ・セラピーをやってもらったことがあります。

「僕は催眠かかりにくいと思いますよ」
なんて言ってたんですが、

セッションが始まってものの数分で
深い催眠（トランス）状態に入ってしまった（笑）

理恵さん曰く、

**「今まで、私のヒプノ・セラピーを受けて
催眠状態にならなかった人は1人もいない」**

らしいです。

理恵さんのヒプノを受けるあの独特のな
大きなものに包まれているような感覚は、

ぜひとも経験して欲しいと思います。

それではそろそろ、
コースの詳細をご案内していきましょう！

※追記※

現在は、通信講座コースGiftのみ販売中です。

現在3ヶ月コースは募集していません。通信講座のみの案内となります。
次に3ヶ月コースを募集する場合は通信講座参加者からご案内するので、
興味があれば通信講座に参加しておいてください！

<コース種別>

通信講座コース *Gift* (ギフト)

・・・オンラインで通信講座を受講するコース

基本コース *Joy* (ジョイ)

・・・1DAY集中プログラムへの参加コース
もちろん通信講座付き

上位コース *Synchronicity* (シンクロニシティ)

・・・”Sync プログラム“の大本命！
3ヶ月間で仲間と共に人生を変えるコース

最上位コース *Mastermind* (マスターマインド)

・・・運命共同体のプレミアムコース

<コース内容詳細>

通信講座コース *Gift*

ギフト

価格: 5万円

【プログラムの内容】

- 1) 通信講座メールレクチャーでの、
「セミナーコンテンツ」
「グループコンサルコンテンツ」
「対談コンテンツ」の配信
- 2) Facebookサポートコミュニティへ招待（期限なし）

※Sync プログラム 1 期 & 2 期の 3 ヶ月コースで行った
すべてのセミナーとグループコンサル、対談コンテンツ
（合計 6 ヶ月分）を通信講座の解説付きで受け取れます。

<申し込みはこちらから>

⇒ [Syncプログラム通信講座へ申し込む](#)

僕らと一緒に、他の誰のものでもない、
自分の人生を自分でクリエイトしましょう！



＜FAQ：よくある質問と回答＞

Q；次の3ヶ月コースの開催はいつですか？

A；未定です。開催が決定した場合は、
最優先で通信講座コース参加者にご連絡します。

通信講座コースでもかなりボリュームのあるコンテンツが揃っており、自分のペースで学ぶことが出来ます。
ここまでこのレターを読むくらい興味が高まっている状態だと思うので、まずは手軽な通信講座をご受講ください。

Q；キャンセルした場合、返金してもらえますか？

A；プログラムの特性上、返金にはお応えできません。

「途中で気に入らなかったら返金してもらおう」
などという人が参加しないようにするための
無料の体験入学なので、この点ご理解いただけると有り難いです。

体験入学で、コンテンツの価値や僕らの理念は
十分に伝わっているはずなので、

このプログラムが自分にとって有益だと思えて、
「自分の人生をここで大きく向上させよう」と
決意出来た場合のみご参加下さい。

Q；このプログラムに参加すれば変わる、と保証し
てくれますか？

A；もちろん保証しません。それを決めるのはあなた
です。

「他人にどうにかしてもらおう」という
依存的なスタンスの人は変わることは出来ません。

なぜなら、他人の力で自分が素晴らしくなれるなら
同じように他人の力で貶められてしまうからです。

自分の内側にある力を信頼してあげてください。
自分で自分を変えられると信じられた時に人は変われます。

僕たちはこのプログラムで、そのサポートをするだけです。

Q；途中からさらに上位のコースへ参加したいです

A；現在参加されているコースと上位のコースとの差額を振り込むことでUPグレード可能です。

Q；このプログラムに入れば、病気を治せるでしょうか？

A；このプログラムは治療を目的としたものではありません。

この企画は心身ともに健康な方を対象としたプログラムです。
特に、心の病の方を受け入れる場ではありません。
精神疾患などで、通院、投薬等を受けている方は治療に専念されて下さい。

Q；体験入学を受講したのですが、動画やメールレクチャーを全て見れていません。今でも付いて行けていない私が、本プログラムに参加しても大丈夫でしょうか？

A；『心の声』に従ってみましょう。

体験入学で大切なことは、『全てを消化し切ること』ではなく、

" Sync プログラム “の本コースに参加することで、
あなたの人生にどんな変化が起こるか
をイメージしてもらうことです。

※体験入学メールレクチャーでは、一週間で全体像を把握してもらうために、多少、詰め込み気味にコンテンツをお届けしているので、消化しきれなくても問題ありません。

森嶋と理恵さんと関わることで、そして、
" Sync プログラム “に参加することで、

あなた自身が磨かれたり、
あなたの人生が向上すると思えたなら、
『心の声』に従ってご参加下さい。

Q；分割は出来ますか？

A；クレジットカード払いを利用すれば、支払回数を
分けられる場合があります。

決済は一括のみとなりますが、クレジットカードで一括支払いをした後に、「リボ払い」や「分割払い」の手配ができる場合があります。

その際の手数料や、リボ・分割が可能かどうかなどは、カードの種類によって変わりますので、お手数ですがご自身でカード会社までお問い合わせをお願いします。

参加者の声

ここからは、少し長くなりますが、
Sync プログラム参加者本人に書いてもらった、
参加してみたの実際の感想をお届けします。

原 佐智子さん（50代）

Syncプログラムに参加する事にしたのは、森嶋さんや理恵さんに会いたかったから（笑）

そんな理由で体験してみたら、自分でも考えてない言葉が出てきて、ビックリ（笑）

体験だけでSyncしてしまったら、行動するしかないでしょう♪

そんなこんなで、**扶養範囲内のパート主婦が、突然レーシングカーのチームオーナーになってしまいました。**

最初は戸惑いが有りましたが、意外とすんなり納得している自分に、

「これがSyncなんだ！」と妙な感覚（笑）



本プログラムが始まった頃には、自分の変化は普通になり、
こんなに、自分の気持ちだけで人生が変わるとは・・・

自分では、気づいてない、本当の自分を、このプログラムでは、自己認識出
来る！！

愛情タップリなコンサルが、大丈夫✨って教えてくれました。

何がしたいのか？どうなりたいのか？
自分の心とSyncして、実感のある毎日を楽しく過ごす。

このプログラムに参加して、人生が楽しくなりました♪

これからも、Syncして行きます♪ ありがとうございました。

S.Aさん（40代）

専業主婦。

どうしようもなく今いる場所が嫌にな
って苦しかった時に森嶋さんの【自
分本位コミュニケーション】に出会
い、癒されて前向きに生活できるよ
うになったのでいつか森嶋さんのコ
ンサルを受けてみたいと思っていま
した。

そして、森嶋さんと関わられていた
藤原理恵さんのFacebookの投稿か
ら一度コンサルを申し込んだけれど子供の体調不良で実現せず...



そんな時に私にとったらダブルで、関わりたかった2人がsyncプログラムを立ち上げる事に！

奇跡みたいな、私にとってあるような2人のコラボ！
すぐに無料体験に申し込みました。

当初は1dayを受けるだけのつもりでしたが、その1dayで自分が変わりたいかった気持ちに気付き本プログラムにアップグレードしました。

参加する前には気付きもしなかった、自分の押し込めてた気持ちや自分のwant toを素直に感じる事で旦那さんとの関係に自分がつらさを感じている事に気がつきました。

syncプログラムに参加した仲間との関係もそれぞれが私にとっては大切な出会いになりました。

グループコンサルを受ける事で他人にある悩み・問題が自分も抱えているものであったり、**自分を相手に投影させて見る事で自分で自分の問題に気づける事もグループならではの良さでした。**

何より、**感情や潜在意識を学んだ事により自分の生き方が自分を満たす事で輝く事を知って楽しい毎日を過ごせるようになりました。**

神戸や東京への移動も距離をかけて移動する事で自分のコンフォートゾーン（自分が安心する快適な場所）を超える事ができて、行動の幅が広がりました。

このプログラムに参加して、無理に自分を押し殺して我慢するのは自分のセルフイメージを下げて**ひいては子供たちへ伝わる**と実感した時に**今まで自分は何をやってきたんだ！**と子供の為に我慢する事が逆に子供に悪い影響を与えるんだと気づいた時はすごくショックでした。

でも、そのおかげで自分が子供の為にしない事をしていたことに気がつけました！

とにかく、迷っている人は迷うって事は自分が参加したいという気持ちがある事に気付いて下さい!!

迷うって事はできるっていう事なんです!!

ドキドキする、ジリジリするならそれは“とびこんだら成長できるよ”で証拠ですよ♪

変わりたいと気づいた時からあなたは変わっていけるのです♡

横田容子さん（32歳）

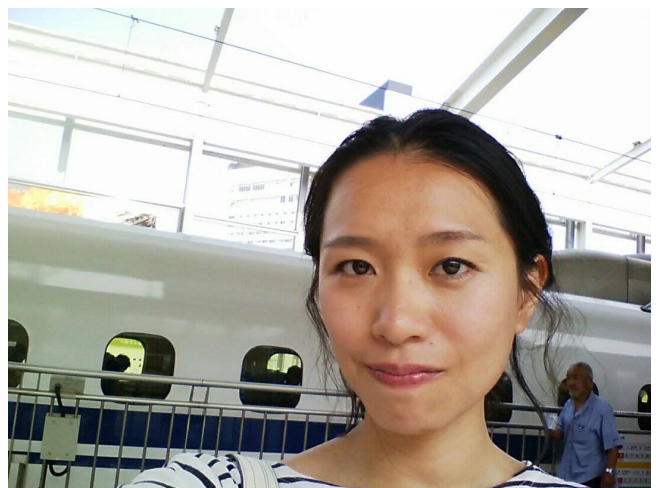
2歳の息子をもつ専業主婦です。
Synchronicityで参加しました。

このプログラムに参加する前、「**主婦なんだから家事や育児は私がちゃんとしなければ!**」と頑張るあまり自分のことを後回しにし、夫や子供にイライラしたり、**感情的に怒ってしまったりする毎日**を過ごしていました。

そんな時、理恵さんのメルマガで

「イライラするのは、自分が子供の頃から気持ちを抑制してきたから。それが潜在意識に残っていることを、子供が教えてくれている」
と言うことを教えて頂きました。

私が今のまま子育てをしたら、子供まで抑圧させてしまう、もうこんな私を変えたい!でもどうしたらいいの?と思っていた時に始まったのがこの体験プログラム。



体験は無料だったので、すぐ参加しました(笑)

本プログラムのいいところは直接森嶋さんや理恵さんにお会いすることで、「動画の向こうの人」ではなく「身近な人」として認識できることだと思います。

同じ動画やメルマガを見るのでも、お会いする前よりリアルに感じ、言葉が腑に落ちることが増えました。

レクチャーの内容はすごく実践的で、帰宅してからすぐに生活に取り入れられるので、現実が変化するのが早い！

私の場合はパートナーや子供にイライラしていたのが、自分の満たし方が分かることでイライラしなくなったり、**それどころかとても大事にされたり。問題だとずっと思っていたことが、あっという間に問題でなくなりました。**

また、夢ややりたいことは全然思いつかない状態だったのですが、それにつながる一歩として、ブログやFacebookで少しずつアウトプットを始めています。

つい元の生活に戻りそうになったときも、次のレクチャーに参加することで、気持ちが保たれたり、軌道修正ができるので、定期的に会えるのにもメリットがありました。また、一緒に学ぶ仲間の存在も、とっても励みになります。

もし迷っていたら、一歩踏み出してみるといいと思います。

私も支払いをするまで、**こんな大金、主婦の私にはもったいない...と思っていました。**でも、私が変わることで家族全体がよくなること、すぐに、ずっと使える学びであることは、十分価値があったなと今では思います。

毎日問題だらけで大変！って思っているときは「余裕がない」と現状維持に捕まってしまうがちです。その気持ちすごく分かります。

でも、踏み出した先の生活の方が、きっとずっと楽で楽しいですよ～！

中村幸生さん（46歳）

- ・ 自分が何をしている人間か。

東京日本橋で鍼灸整体治療院を行っている中村です。

また、インターネットを利用して、医療知識ゼロの状態であっても、なかなか治らない病気や症状を自力で治せる方法を手に入れていただくための様々な情報発信をしています。

- ・ 森嶋・理恵との出会いや参加のきっかけ。

森嶋さんと理恵さんのパートナーでもある方のメルマガで、お二人の存在は前から知っていたのですが、Syncプログラムのプロモーションメルマガで初めて、どのような活動をされているのかを具体的に知ることができました。

そのメルマガ内で、話されていた内容に共鳴する形で、本プログラムに参加することにしました。

- ・ 参加を決断した理由。

治療家として患者さんの悩みを解決していく家庭においても、自分自身が自分らしく生きていくうえで、非常に重要なマインドを得られると思い参加することにしました。

- ・ 参加してみての感想。



様々な背景や環境のある参加者の悩みを、こともなげに解決してしまう二人に、ただただ感心するばかりでしたが、自分も同じように解決できるような考え方を持とうと、後半は、私が相談役の立場だったら、どう導いていくかの疑似体験をしていました。

そのおかげで臨床の幅が広がってきて、患者さんから、「こんなことまで見てもらえるなんて思いませんでした？」と、満足されることが多くなりました。

- ・ 参加後に自分の身に起こった変化、成長

これまでも、自分のやりたいことをやってきたつもりでしたが、やっちゃいけないことのブロックや、無理だと決めていたブロックが外れたのが大きかったです。

といっても、まだ完全に外れたわけではないと思いますので、これから実践の中で、実感していければと思います。

- ・ 本プログラムに参加する意味と価値

自分の進むべき道がはっきりとしていきますし、まず間違いのない考え方が身につくと思います。その場限りのノウハウではなく一生にわたって使い続けられ、なおかつ不安のない生き方ができる知識が身につきますので、参加費用の何十倍という価値があると思いました。

- ・ 自分のコミット（決意）

これからは、完全にブロックを外し、やりたいことを集中してやりきっていかうと思います。無駄なことも無駄じゃないことも、チャンスと思ったものには飛び込んで、自分をより成長させていきたいと思います。

- ・ 参加を迷っている方へメッセージ

そもそも、本プログラムに参加するかどうかわ迷うようなマインドがある人は、**参加すべきだと思います。**

参加した方がいいではなく、『参加すべき』です。

なぜなら、そういう気の迷いが、人生にストップをかけているし、参加すれば、そのような無駄な迷いがなくなってしまうのですから。

今何が必要なのか？

今何をやるべきなのか？

何をやっていることが自分らしく行きているのか？

自分は何がしたいのか？

気の迷いは人生の迷い。

迷っている暇があるのなら、

参加して一気に成長してしまえばいいと思います。

古迫 綾さん

広島県の自宅で10年前からパン教室をしています。

その他、手作り雑貨、パワーストーン、アドバンスカラーセラピー、ヒプノセラピーもしています。

Syncプログラムに参加したきっかけは、今年の2月に藤原理恵さん主催でヒプノセラピストの資格を取りました。

ヒプノセラピストになる為に、神戸や東京に足を運ぶ事も

今までの私にしたら大冒険でした。

さあ！近未来のゴールに到達してヒプノセラピストにもなって、さあお仕事やっぺいこう！と思っぺお仕事していた矢先・・・

輪郭はハッキリ見えないのですが、これがゴールではなくて遠くに他のゴールがチラチラ見え始めました。

今今、近未来のゴールしたばかりなのに？また？？？
と、見て見ぬフリをして過ごしていました。

が、理恵さんのコンサル後ご飯を一緒に食べに行った時に、、、

理恵さんの粋を広げる熱量を間近で感じて、壮大な海に船を出している姿を間近で感じて

私の中のなにかが突き動かされました。

学びたい！
グループコンサル受けてみたい！

頭はやめときなさい。と叫ぶ、魂は行け！と叫ぶ

こんな時、人間って「ジリジリ」するんです。

居ても立っても居られなくなって、
「参加する」事を決めました。

決めた時点でこのプログラムを受け取った後はすごい事になるのは確信出来ました。

後は波に乗って行動すればいいのだから。

実際にプログラムが始まると
どれだけ自分の挑戦をしていくか？

自分の行動を進めていくか？
だと思います。

素直にやってみる。
これに尽きると思います。

思考ばかり先に進むと、行動が止まってしまうけど
正直言ってSyncプログラム中は怖いもの無しです^^

なにか問題が起こっても相談する人がいるって心強いですよ^^

そして3ヶ月経ったら
私、ものすごくシンプルだけど
ものすごく大きな宝を手に入れました。

この「宝」
プログラムを受けた人達それぞれ
みんな違う物だと思うのですが

行動してこの3ヶ月進んでいく中で
スコーンと腑に落ちる言葉やフレーズが森嶋さん、理恵さんから毎回もらえてるんです。
コンサルの仲間からも、たくさんもらえます。

行動した内容や、その人の状況でそれは色々だと思うのですが
必ず体験、体感から「腑に落ちる」事があります。

体感した事は最強です！絶対忘れないし、
自分のモノになってるから。

だから、まずは
「その一步を踏み出してみる」
「その一步踏み出した自分から広がる可能性を信じる」

3ヶ月経つと、見える世界がいつの間にか変わっています。

もう3ヶ月前の事が遥か昔の事のように。
思い出せないくらい。

そんな新しい自分と出逢える
素敵なプログラムです^^

Sync!今、ここ、私が好きになる！

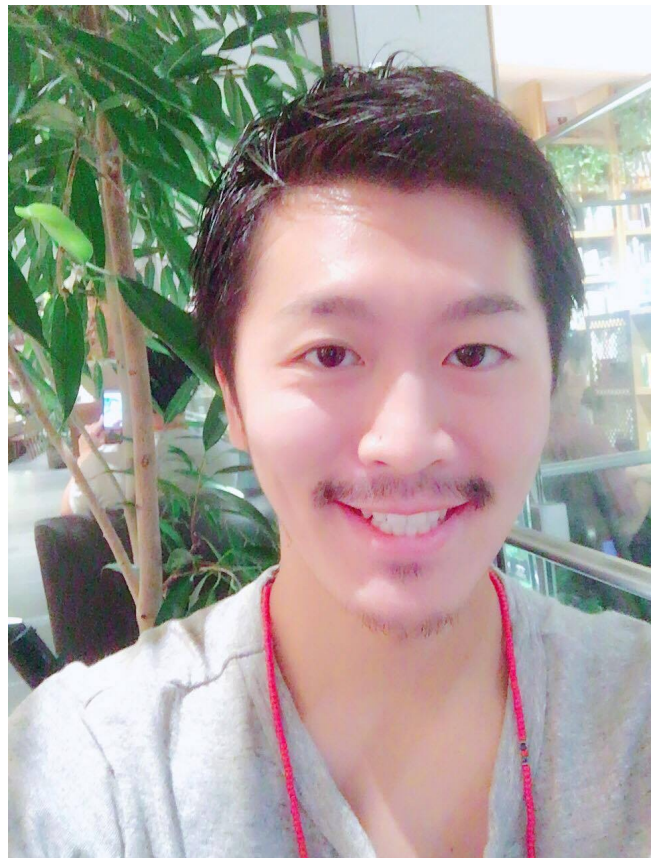
土屋 元喜さん (26歳)

初めまして。土屋 元喜（つちや げんき）と申します。
北海道に生まれ、育ちは北海道と関西は西宮の26歳です。

現在、飲食コンサルやコーチングを主に職業としています。

森嶋さんとの出会いは、森嶋さんのブログです。当時、僕が勤めていた会社（飲食店）で、完全に病んでいた**僕に希望を与えてくれたブログが、森嶋さんのブログでした。**

僕はその会社で約8年間、大学生の頃からアルバイトを初め、そしてそのまま就職し、社員となり働いていました。



ですがその途中で、仕事の内容、自由な時間の無さ、拘束時間、上司からの理不尽な対応、部下へのストレス、自分を犠牲にしてでも会社のために仕事をしなければいけない環境。もう全てが嫌でした。幸せってなんや？と毎日

思い、一時は通勤途中に「轢かれて死なないかな。死んだほうが楽だな。」と本当に思う日々が続きました。

そんな人生のどん底の時、森嶋さんのブログに出会いました。森嶋さんのブログは、僕の人生に革命を起こしてくれました。「なんだこの人の生き方と考え方は...最高だ。僕もこんな風に人生を謳歌したい...。もっともっとおもしろい人生にしたい。俺の人生はこんなもんじゃない。幸せってなんやねん...。」

と心の底から思ったことを今でも覚えています。

そうしてブログから、森嶋さんのメルマガに登録し、ブログやメルマガを読んで、日々を耐えていました。本当に心の支えでした。

そして、森嶋さんの個別コンサルを受けよう！と思いお金を貯めていた時に、この【Syncプログラム】の話が出てきたんです。

無料で配信される動画をひたすら毎日見て、通勤しながら聞いて、毎日毎日見て、聞いていました。そうしているうちに、僕は勝手に森嶋さんと理恵さんに親近感を湧くようになっていました。2人の会話を通勤しながら聞き、辛い日々が笑って過ごせるようになる事も多くなりました。

ですが、Syncプログラムに参加する時はとても葛藤がありました。

「怪しいな」「本当に大丈夫なのか」「親は何て言うかな」「会社はどうする？」などなど、数え切れない不安がありましたが、恐らく心の中では参加することを決めていました。「**自分で自分の人生を変えたい。このまま生きてて何がおもしろいねん！！**」と、その一心でした。

そしてSyncプログラムのシンクロニシティの参加を決め、1DAYプログラムへ参加。お二人と参加した仲間達とのグループコンサルを受け、たった四時間でしたが、僕はマスターマインドコースへの参加を決めました。**もっとこの人達と一緒にいたいし、一生関わりを持ちたいと心の底から思いました。**

Syncプログラムに参加すると、僕は「幸せってなんぞや？」の答えが明らかになりました。そして、**成功するためのマインドは理恵さんから、成功するための具体的な方法は森嶋さんから、というのが僕の感覚です。**

二人のコンサルやコーチングを一挙に受けられて、その上一緒に頑張っていく仲間もでき、自分の方向性、具体的なゴールが見えてくるようになります。

あとはとにかく、楽しいんです。みんなと一緒に、時には真剣に、時にはふざけてみたり、時には泣いちゃう人もいました（毎回グルコンで誰か泣いてますw）。

僕は人生を変えるために、会社にも国にも頼らず生きていくために、もっとおもしろい人生にするために、周りの人を巻き込んで幸せになるために、参加しています。

誰かにどう思われるか？って事より、自分が【どう思うか】が大切で、結局自分で人生を切り開くしかないんです。色んな言い訳を、僕は森嶋さんと理恵さん、Syncの仲間に排除されました。笑

人生一度きりです。

何のために生まれてきたのか？を考えてみてください。ちょっとクサいですが、**人は自分が幸せになるために生まれてきたんです。誰かのために生まれてきたわけじゃ決してないんです。**

自分を幸せにできる人が、相手を、誰かを、周りの人達を巻き込んで幸せに出来るんです。

人生を謳歌するために、飛び込んできてください(*^_^*)

上蘭 尚子さん (40代)

synchronicity コースに参加している、上蘭尚子です。

現在、マヤ暦でコーチングする毎日を目指しつつ、アパレルで販売をしています。

私は約3年前から、雇われてお給料をもらうのではなく、自分で自分の生活をデザインして、いわゆる【自由な時間】と【自由なお金】を手に入れたくて、ビジネスの勉強を始めました。



アパレルの仕事をしながらFacebookで情報発信したり、様々なビジネス研修に出たり、仲間が増えたりしていく中、今まで経験したことがないことを経験している自分を誇りに思う反面、ものすごく疲れていました。

その時はチャンスをモノにしたい!!とか、ここでやらなきゃダメだ!!みたいな努力と根性で自らを奮い立たせてました。

そんな中、森嶋さんのメルマガで理恵さんとコラボ企画やるので気になる人は日にち空けておいてください～という記事が...

えΣ(°Д°)コレは!!

行くしかないという思いで手帳に予定を書き込みました。

もう、きっと、この時点で

私がsyncプログラムに参加することは決まっていたのだと

私の潜在意識が参加したいと言っていたのだと

今になってわかります。

とりあえず、1dayに申し込んで会いに行こう...と、その時は、本プログラム参加なんて微塵も思ってなかったのです。

それが、1dayでのグループコンサルとヒプノセラピー、更に、理恵さんと森嶋さんとの懇親会(´▽`)ﾉ

実際に会って、話して、同じ時間を過ごすことが、心の底から楽しかったのです。

もっと、もっと、この時間を過ごしたい!!

受講料払えるのかな...とか、仕事の休み貰えるかなあという不安要素はいっぱいでしたが、その不安を超える何かが背中を押してくれました。

実際に参加してからは、一緒に参加しているメンバーのグルコン中に誤爆して号泣したり、今までしたことないことにチャレンジして、思わず、【syncに來れて良かった〜】と泣いたりw

内から湧き上がるモノがこんなにあるなんて想像していませんでした。

理恵さんと森嶋さん、そして、仲間たちが創りあげる時間と空間とエネルギーに、**私の勝手に創りあげた思い込みがどんどん消えていくのです。**

優等生ぶってた自分にさようなら出来たのは、スゴイ収穫でした。

人のことを気にせず、自分の言いたいことをストレス無く言えるって、私の人生であり得たんだ!!という実感は相当でした。

もしかしたら、人によっては、**なんだ!!そんなこと?って思うかもしれません。でも、【そんなこと】が自分自身の行動を支配してしまってたんだ、**ということに気づくだけで、自分へのsync率は格段にUPします。

そして、軽くなればなるほど、自分の【いま】と【ここ】に同期していくのですね。

「夢は1人で見れるけど、叶える為には、仲間と一緒にがいい」

昔に聞いた言葉が【いま】【ここ】で私の中でsyncしてます(´▽`)ﾉ

本プログラムに参加する意味と価値はまさしく、syncしていく仲間と共に掛け替えのない時間を過ごすことです。

しかも、自分本位コミュニケーションのスペシャリストの森嶋さんと、ソールヌーディストでヒプノセラピーのスペシャリストの理恵さんと、ガッツリ!! たっぷり!! 関われるのはsyncプログラムしかありません。

ここを読んでもあなたは、もう、参加を決めていて、どんなプログラムなのかと参加者の声まで読んでいるのか？

それとも、参加しようか...どうしようか...悩んで読んでいるのでしょうか？

ここまで読んでいるってことは、もう、参加したい!!って心の奥から潜在意識がさせている行動です(´▽`)ﾉ

実は、私は、すでに2期のsyncプログラムに継続参加することを決めて、飛び込みました。

相当ギリギリしましたw

でも、サレンダー(降参)してしまえば、あっという間にいろいろ出来ちゃうんですね。

もし、あなたが迷ってるなら、こう言いたいです。

「会えるのを楽しみにしてます」

なりたい自分に出会えると信じて
飛び込むあなたをお待ちしてます(´▽`)ﾉ

竹前晴佳さん（26歳）

宮城県でレストランとゲストハウスで働いています。

理恵さんとは別のセミナーで会ったことがあり、森嶋さんはFacebookの投稿をよく読んでいました。

1DAYセミナーは今の仕事を続けるかどうかを決めたいという理由で参加しました。

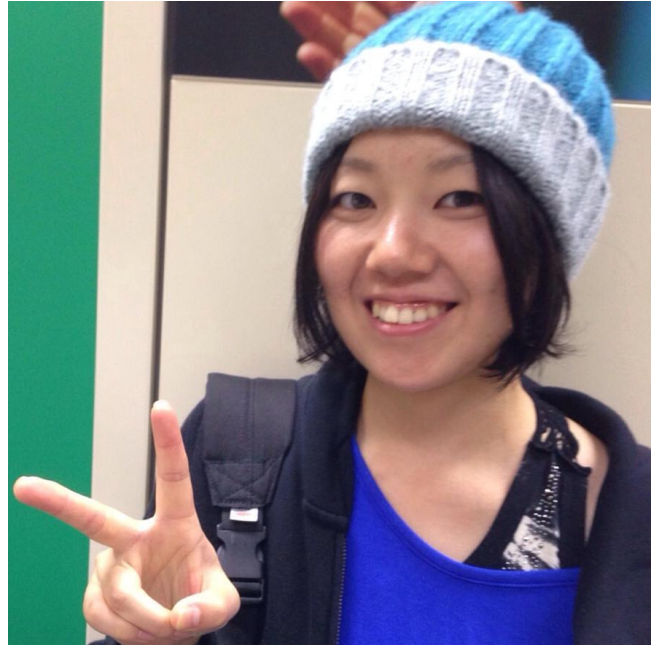
周りのことを気にしてしまい、自分がどうしたいのかというのがよくわからなくなってしまったので、理恵さんと森嶋さんに会ってそこをクリアにできればと思っていました。

実際に参加すると、他の参加者が話していることが自分にも当てはまるが多く、予想以上に自分のことがよくわかったし、視野が広くなりました。1DAYでこんなに自分の中で変化や発見があるなら、本プログラムに参加すれば周りに左右されない本当の自分が見えてくるはずだと思い、グレードアップすることを決めました。

セミナーに参加するたびに、どんどん生活が楽になっていく感覚がありました。

何かを決めるときに、**周りとは関係なく自分はどうしたいのか？**という基準で考えられるようになり、以前は迷ってしまうことが多かったのですが、**最近**は迷うことが少なくなり、じぶんでもびっくりしています。

受け取り拒否も激しかった私は、申し訳ないなあと思ってしまうことが多かったのですが、今は気持ちよく「ありがとう」といって感謝できる時が多くなりました。**syncプログラムに参加してから本当にストレスが少なくなった感じがします。**



インターネットビジネスのことも教えていただいたので、今できることからやってみて、今の仕事を思う存分やりながら今後やりたいことを実現する準備もしています。

モヤモヤしていた参加前の時と比べると、今はやりたいことの準備もして、仕事もがんばりながら、毎日充実しています。

全部自分で選んでいるってことがわかってきたので、もうモヤモヤはほとんどなくて、すっきりしています。あとはやるだけ。

参加して本当に良かったです！

こおろぎゆきこさん

わたしは、北海道でホメオパスをしています。

子どもが幼稚園に入ったころから、毎日を窮屈に感じる自分がいました。

些細な事で気分が上下したり、周りとのコミュニケーションでつまずいたり。



このままではいけないと思い、本を読んだりメルマガを見たりしましたが、効果もモチベーションも不確かで、考えだけがぐるぐる回って焦る日々。

そんな時「いま、ここ、わたし」という言葉が目に飛び込んできたのです。

体験入学の want to ワークが心地いい♪

1回ではすぐ元に戻るとわかっていたので、長期プログラムなのもぴったり Sync♡

参加するしかない！と期待いっぱい決めたのはいいけれど、何をするのかよくわからないし、グループだし他の人も前でちゃんと話せるかなあ等々、**実は不安要素も満載でした。**

でも、回を重ねるごとに、いまとこことわたしが同期して「生きているって気持ちいい♪」という感覚を取り戻しました。

「べき、ねば」で縛り「良い、悪い」で裁く自分を認め受け入れることで、**他人に振り回される（＝自分をないがしろにする）ことから卒業できそうです。**

理恵さんに「初めて来たときと顔が全然違う」と言われたのが印象に残っています。

また、抽象概念が少し苦手な私は、森嶋さんの翻訳(笑)がすごく分かりやすかったです。

そしてそして、グループのすごさ。

他人の話が自分のことだったり、自分の何かが他人の何かにつながっていること、**人生に無駄はないということが、Syncプログラムに凝縮されていた。**

『必ず誰もが誰かの愛や勇気になっている』

という理恵さんの言葉は忘れられません。

ビジネスも子育ても人間関係も、トータルで話ができるのも魅力。

心も体も魂も風通しよくなりますよ(^^)

さっちゃん (50代)

森嶋さんと理恵さんの心の声を聞くという動画を見て、実際に自分のwant toに素直に反応してみて、それがなんて楽しくて幸せなことなんだろうと実感しました。



スピリチュアルな世界で「今を生きる」とよく言われますが、それが日々の生活でどんな風に生かされるのか、具体的につかみどころがない表現でした。

お二人が発信してくださった「今とここと私の心の声(want to)を同期させる」という表現は、とても具体的でクリアーで、**どんな小さなことでも自分の気持ちを大切に自分本位に生きていいんだ**ということがわかりました。

このプログラムに入って3ヶ月、コンサルを受ける中でも、まだ周りの人たちのことを優先してして、自分の心の声を大切にしていない自分に陥ってしまっていることに何度か気づかされました。

何十年もそうやって生きてきたので、気づかないうちにその考え方に戻ってしまうんですね。

理恵さんはそんな私をアンパンマンや！と言い、森嶋さんは、ヒマなんですよ！とズバリ指摘。

でもこのお二人の言葉にまたまた目が醒めました。

その通り！

私はこの環境でこのままの生活を続けていたら、同じことを繰り返す。

このプログラムの期間中に友達と旅行に行ったことは、私に行動することの重要さを教えてくれました。

細かいことは省かせていただきますが、まさにプログラムとSyncして、自分がこんな旅行にしたいと目標を立て、行動を起こすと、周りの人や情報が協力態勢に入ってそれを実現できるのだと実感できたのです。

それは、行動をもって初めて可能なのだと確信しました。

今は、このぬるま湯的な日常から抜け出し、2年後に立てた目標に向かって行動を起こそうとしているところです。

こんな意識の変化に自分でも笑ってしまいます。

これまで主婦として家族や周りの人達を優先してきましたが、
これからは「自分の人生を生きる」って思っています。

やるぞ、私！

すまसानえさん（40代）

私は、Syncプログラムが始まる前から、理恵さんのグループコーチングや催眠コーチングを受講していたため、Syncプログラムが始まる時にはすでにお二人と面識がありました。



Syncプログラムは、興味がありながらも、その2つを受講している状態で、同時並行で受講することにためらいがあり、見て見ぬ振り、**気になるけど、気にしないふりをしていました。**

本プログラムが始まる前の、体験入学や1dayセミナーも終わってから、グループコーチングのメンバーが、Syncプログラムを受講するというのを聞いて、思わず私も参加する！！と言っていました。

体験入学も1dayもすっ飛ばしていきなり本プログラムに入ったということで、森嶋さんには驚かれましたが、この本プログラムの前段階のステップって、主催者のお二人のことを知らない人にとってはスモールステップとして必要かもしれませんが、すでにお二人と面識のあった私には、**このお二人と関われるなんて楽しいに決まってるじゃない？！**という確信があったので、いきなりでも全然大丈夫だったのです。

その他のプログラムと合わせて、西へ東へと通う生活も日常になり、私のコンフォートゾーンは広がり続けました。

このプログラム中に、関西在住の私は、神戸、東京の往復の他にも宮古島に行ったり、Syncの卒業旅行で北海道に行ったりと、それまでの生活では考えられないほど行動範囲が広がりました。

シングルマザーの私は、今まで子どもやお金を言い訳に、やりたいことをやってこなかったのですが、実はやりたいと決めればなんでもできるということがわかりました。

そして、私がやりたいことをやったからといって、誰も困らないということもわかりました。

むしろ、子どもはお留守番をすることで成長できたり、私の考え方が柔軟になったことで、子ども自身も生きやすくなったようです。

今、参加を迷っている人がいるとしたら、迷っている理由は何ですか？

やりたいのにできないと思っているとしたら、それは自分で自分に対して言い訳をしているということです。

この先も、あなたの人生、ずっと言い訳を言いながら生きていきますか？

これはチャンスです。

もっと自由に、柔軟に生きられる方法があるということが、Syncプログラムに参加することで見えてきます。

中宮 希依子さん（30代）

私はダンサー、ダンスインストラクターをしています。
娘を出産し一児のママにもなりました。

心に関するBlogを読むのが好きで、それがきっかけで理恵さんのBlogに辿り着き、メルマガを購読してからSyncの体験入学で動画を見ているうちにプログラムに参加してみたいという思いが湧いてきて、思い切って申し込みました。



とはいえ、金額もなかなか普段の買い物レベルではないので勇気が出ず、申し込んだのも締め切り1時間前くらいでした。理恵さんの迷ったらGOに後押しされたのが大きかったです。

今、ここ、私という生き方にとても惹かれ、自分もそうありたいと思っていました。

本コースに参加したことで**自信のなかったコンプレックスが愛すべき自分の一部になったり**、ダンスインストラクターとしても一歩を踏み出す勇気を貰いました。

我慢や無理を自然にしてしまう癖がありますが、気付けば我慢や無理をしない方向に**環境も変わってきています**。

積極的に余裕のある毎日を過ごそうと思うようになりましたし、自分のwant toを叶えてあげることとても心が軽くなるのを感じました。

やれば出来るという自信になりました。

他の参加者の皆様の相談を聞けるのも本コースの良いところで、何かしら自分と関係がある内容だったりするので自分も聞きたかった事だ！と、結局その間に聞きたい事がなくなります（笑）

また、自分の相談事も誰かの心に響いたりする事で良かったなあと嬉しく思います。

これからも、今、ここ、私を見失わないように自分はどうしていきたいのか問いながら、本当の私がやりたい事をバンバン叶えていきたいと思います。

本コース参加を迷っている方へ。

迷ったらGOです！！

その勇気で毎日が変わる可能性がありますよ！

人生は一度きり一緒にwant to で生きましょう♡

参加者の生の声は以上です。

<追伸：最後に>

自分で自分を管理しないと
他人に管理される人生が待っている

僕たちが、「want to（やりたいこと）」を見失って
「have to（やるべきこと）」に縛られて生きているというのは、

自分自身のコントローラーを失って、
他人に自分の人生を支配されている様なものなのですが、

実は、このような状況になってしまうのは、
ある意味当たり前の状態だったりします。

イメージしてみてください。

見渡す限り水平線の海の真ん中で、
プカプカと船が漂っています。

海上保安庁のあなたは、

その船を見つけ、問いかけます。

「その船の方～。

何しているんですか？

目的地はどこですか？」

この時に、その船から、

「遠泳漁業ため。」

「アメリカへの貨物輸送のため。」

などの目的や目的地の答えが返って来なければ、
瞬時に海上保安庁に拿捕されます。

なぜなら、

目的や目的地を答えられないのは
良からぬことを考える不審船か、
そうでなければ、漂流船だということを意味するからです。

どちらにしても、
捕まえて、保護しなければなりません。

そして、連れ帰って、
今後不審な行動をしたり、漂流しないように
教育したり管理するはずです。

人生も同じように航海に例えることが出来ます。

無目的に漂っていれば、
拿捕され、管理されてしまいます。

目的と目的地を持って進んでいる船だけが、
我が道を行けるんです。

自分で自分を管理しないと
他人に管理される人生が待っています。

自分の人生の舵を取り戻すためには、
「自分で自分の生き方を決める」と決意することです。

これからの人生は、これまでの
人生の延長線上である必要はない

あなたの人生が一冊の本だったとすると、

未来のページはまだ白紙であり、

過去のページは印字済みです。

現在開いているページは、
今、ここにいる私がリアルタイムに書き加えています。

そんな時に、誰かに、
「その本の内容はこの先どうなるの？」
と聞かれたとします。

もちろん、
未来のページ（これから先の人生）はまだ白紙であり、
何も決まっていませんし、可能性も無限大です。

それなのに、

「この先どうなるの？」と聞かれた人の多くのは
過去の印字済みのページを開いて読み直し、

「この調子でいくと、この先はこんなもんですかね。」
と答えます。

僕たちは、未来を考えるときに、
瞬時に過去やってきたことに意識が向き
自動的にその延長線上を生きようとしてしまいがちです。

その時僕らは、自分でも他人でもなく、
過去に自分の人生を規定されてしまっているんです。

僕たち人間は、自由意志を持って生まれています。

この先のすべての人生は決まっていません。
自分次第でどうとでも変えていけるんです。

これからの人生は、これまでの
人生の延長線上である必要はありません。

アタリマエのことですが、
これはとても大事なことです。

最後にもう一度、申し込みリンクを記載しておきます。

⇒ [Syncプログラム通信講座へ申し込む](#)

僕らと一緒に、他の誰のものでもない、
自分の人生を自分でクリエイトしましょう！



本プログラムでお待ちしています。

森嶋裕嗣 & 藤原理恵